

## 1. 事業実施の方針

### ①里山の普及啓発事業

#### ①-1：藤野情報WEBサイトの運営

藤野地域内で様々な媒体で発信されているイベント情報を収集し、WEBサイト「@FUJINO」へ掲載していきます。地域の施設やお店、子どもの遊び場の掲載量を増やし、地域住民の暮らしの利便性向上に繋がります。SNSアカウントは、藤野への新規来訪者の増加、リピーター増加（ファン化）を目的に新規フォロワーを増やしていきます。

#### ①-2：里山通信の発行

当法人の活動内容やイベントの予定などを紙面にまとめ、主に紙媒体で情報を入手する地域内外の住民や団体へ配布。当法人の認知度向上、新規の会員や協力者の獲得に努めます。

#### ①-3：藤野ふる里まつりへの参加

当法人の活動を藤野の住民や企業、団体へPRする目的でブースを出展します。「里山の書」または、これに代わる無料体験コーナーを設け、多くの方にブースにお越しいただけるようにします。前年度までは「各種体験教室やイベントの開催及び支援」に関する事業としていましたが、里山の認知啓蒙を主とした出展とするため、今年度から「里山の普及啓発」に関する事業へ変更しました。

#### ①-4：八王子いちょう祭りへの参加

当法人の活動を来場者へPRし、藤野で開催する各種イベントへご参加いただく動機付けを行います。また、藤野の特産品を販売し、当法人の運営資金に充てます。

### ②各種体験教室やイベントの開催及び支援

#### ②-1：藤野の今むかし巡り

沢井・佐野川地区を対象に1Dayバスツアーを開催します。築300年の石井家住宅や石楯尾神社をはじめ、古民家をリノベーションして活用している施設や事業者などを訪問先とし、藤野の歴史・文化・風土・人の、今と昔に触れる機会を創ります。

#### ②-2：ふじの里山ウォーキング

藤野の山々を歩き、山中にある神社や史跡を巡るハイキングツアーを2回実施します。藤野在住の山岳家や歴史家にガイドを依頼し、藤野の歴史や風土の説明を盛り込んだツアーです。また、里山の自然環境の

現状に触れ、里山環境保全への意識の向上に努めます。

#### ②-3：風の森学び舎

山林や植物、自然の専門家からの学びや体験を通して里山の現状を知り、住民主導の対策へ認知・啓蒙を図るイベントを企画していきます。主に里山環境改善の活動は、自然環境の再生、鳥獣害の抑制、景観の改善、地域住民による持続的な行動の浸透を目的とし、小淵、佐野川、吉野の3地区にて、毎月1回の頻度で環境整備を実施。

小淵地区は登山道や沢の整備、田んぼ作り。佐野川地区はキウイフルーツ、お茶、タケノコなどの収穫体験を取り入れ、藤野プレーパークとの連携で家族層への認知・啓蒙に努めます。吉野地区はふじのマレットゴルフ場の整備、甲州古道の整備を進めていきます。

#### ②-4：ハザードマップウォーキング

ハザードマップで危険エリアと指定されている現地を視察し、起こりうる災害とその規模、発生時の対応、未然に防ぐための対策などを参加者で協議、検討する機会を創ります。

#### ②-5：雨量計作りワークショップ

雨量計作りワークショップを開催し、防災に意識を向けるきっかけを創ります。なお、作成した雨量計は自宅へ持ち帰り、実際に雨量を測っていただくことを促し、雨量測定ネットワーク（②-6参照）への参加を働きかけます。

#### ②-6：雨量測定ネットワーク

連続雨量50mm以上が想定される際、有志のメンバーにて各地区での連続雨量を測定し、「気候変動の藤野学」WEBサイトへ測定データを掲載していきます。Facebook、Instagramにて測定雨量を発信し、地域住民が防災について意識を向けるきっかけを創ります。

#### ②-7：ふじの昔話タイムトラベル

藤野の歴史・文化・風土を、当時の写真や資料を用いて伝える講座を3回開催します。今年度は藤野在住者による有志の「古文書を読む会」に依頼し、講座を行なっていただきます。

#### ②-8：吉野宿ふじやの企画、運営～甲州道中おひな様展

上野原・相模湖・藤野のお雛様を地域から集めて展示し、当時の文化に触れてもらう期間限定展（令和7年2～3月予定）を開催します。雛壇などの飾りつけを地域住民へ呼びかけ、昔から伝わる文化やモノに触れ、歴史や風土を楽しんでいただく機会を創ります。

#### ③各種グループ、団体とのネットワークづくり

藤野観光協会、森のイノベーションラボFUJINO、藤野地区の公民館、さがみはら地球温暖化対策協議会などと連携し、共催事業の企画検討などを行なっていきます。

また、藤野在住・出身アーティストの作品のPRのため、吉野宿ふじやにて個展開催を企画予定です。  
令和7年度以降での相模原市さくら祭りへの出展を検討し、相模原市中央区や南区の企業、団体、コミュニティとの新たなネットワーク作り、当団体の活動をより多くの方へPRする機会の創出に努めます。

④人材の育成、普及および活用に係る事業

本項に関連する事業を行う予定はありません。

⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

本項に関連する事業を行う予定はありません。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象者の 範囲 および人数	事業費 (千円)
①里山の普及 啓発事業	【藤野情報WEBサイトの運営】 @FUJINO、Facebook、Instagramで地域のイベント、施設やお店、子どもの遊び場などの情報を発信。フォロワーを増やし、藤野への来訪者増加に貢献する。	随時	WEB	3人	藤野地域住民 一般住民	40
	【里山通信の発行】 当法人の活動を会員や地域住民へ伝える紙面の発行。	年3回	法人事務所	3人	藤野地域住民 会員	32
	【藤野ふる里まつりへの参加】 ブースを出展し、当法人の各活動の認知度向上、新規会員や活動への参加者増加を目指す。	10月	藤野地区	4人	藤野地域住民 一般住民	8
	【八王子いちよう祭りの参加】 八王子いちよう祭りへ出店し、当法人の活動や藤野地域をPRし、藤野の特産品を販売する。	11月	八王子市	2人	一般住民	6
②各種体験教室やイベントの開催及び支援	【藤野の今むかし巡り】 藤野地区にある古民家、古民家や旧施設のリノベーション、神社・仏閣、歴史建造物など。藤野の今と昔の両方を巡り、藤野の歴史・文化・風土・人に触れる機会を創る。	9月	緑区沢井、 佐野川	4人	参加者20人	156
	【ふじの里山ウォーキング】 藤野にある山を歩き、神社や史跡、自然、動植物、地域の人々に触れる機会を創り、参加者へ里山の魅力を感じてもらい、自然環境の現状にも意識を向けてもらう。	10月、 令和6年 2月	藤野地区	5人	参加者40人 (20人×2回)	103
	【風の森学び舎】 山林や植物、自然の専門家からの学びや体験を通して里山の現状を知り、住民主導の対策へ認知・啓蒙を図る。主に里山環境保全の活動を藤野地区区内で展開する。	毎月1回	緑区小淵、 佐野川、 吉野、沢井	5人	参加者210人	533
	【ハザードマップウォーキング】 ハザードマップで危険地域指定されている現地を視察し、防災意識の向上や、災害時の対応を参加者で協議・検討する機会を創る。	9月	緑区小淵	2人	参加者10人	10

	<p><b>【雨量計作りワークショップ】</b> 雨量計作りワークショップを開催し、防災に意識を向けるきっかけを創る。</p>	8月	藤野中央公民館	2人	参加者10人	7
	<p><b>【雨量測定ネットワーク】</b> 連続雨量50mm以上が想定される際に各地区で雨量を測定し、WEBとSNSで発信。地域住民が防災に意識を向けるきっかけを創る。</p>	随時	藤野地区	10人	藤野地域住民	0
	<p><b>【ふじの昔話タイムトラベル】</b> 藤野の歴史・文化・風土を、当時の写真や資料を用いて伝える講座を開催する。</p>	年3回	藤野中央公民館	2人	参加者60人 (20人×3回)	36
	<p><b>【甲州道中おひな様展】</b> 上野原・相模湖・藤野の昔のお雛様を地域から集めて展示し、当時の文化に触れてもらう。</p>	令和6年 2月、3月	吉野宿 ふじや	10人	来館者400人	100
③各種グループ、団体とのネットワークづくり	<p>相模原市内、藤野地域内の企業や団体、コミュニティと連携し、共催事業の企画検討などを行う。 令和7年度以降、相模原市さくら祭りへの出展を検討。相模原市中央区や南区の企業、団体、コミュニティとの新たなネットワーク作りに努める。</p>	随時	藤野地区	15人	藤野地域住民	0
④人材の育成、普及および活用に係る事業	予定なし	無し	無し	無し	無し	0
⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	予定なし	無し	無し	無し	無し	0